

## EC 加盟店サイトセキュリティガイドライン検討委員会 第3回会合 開催結果概要

- 日時: 2023年12月1日(金) 15:00 ~ 17:07
- 場所: オンライン開催(Teams)
- 出席者(敬称略):
  - 座長:土居
  - 委員:上野、大河内、岡村、小林、島貫、筒井、三浦
  - オブザーバ:経済産業省 商務情報政策局 サイバーセキュリティ課、商務・サービスグループ 商取引監督課、消費・流通政策課
  - 個人情報保護委員会事務局 監視・監督室
  - 事務局:IPA 瓜生統括参事、高柳センター長、桑名、渡辺、板橋、土屋
  - NRI 山本、新町、尾張
  - NRI セキュア 村主

- 決定事項:
  - ・ 本委員会の第2回会合の開催結果概要について、委員より承認を得た。

- 主な論点:

### 1. 第2回会合の開催結果概要について

事務局から、資料 3-2 に基づき本委員会第2回会合の開催結果概要について説明し、委員より承認を得た。

### 2. 脆弱性診断結果について

事務局から、資料 3-3 に基づき脆弱性診断結果について報告した。

### 3. ガイドライン案について

事務局から、資料 3-4 に基づきガイドライン案について説明の後、土居座長、委員から以下の意見を頂いた。(詳細は別紙に整理した。)

- ・ 印刷版は図のフォントを大きくし、一部の用語について用語集や本文中に説明を付記すべき。
- ・ 経営者の印象に残るよう、伝わりやすい表現や具体的な数値の提示を取り入れるべき。
- ・ OSS 全般ではなく、具体例や条件を付して注意を促す記載にすべき。
- ・ 事故対応費用のうち弁護士相談費用の数値が安価だと誤解されないように条件等を付すべき。
- ・ ログの確認方法や最新の脆弱性情報を収集する方法について具体的に示すべき。
- ・ セキュリティ対策の費用のうち、保険について言及すべき。
- ・ ガイドラインの影響を受けるウェブ制作会社に対するメッセージを追加すべき。

### 4. ガイドラインの普及方法について

事務局から、資料 3-4 に基づきガイドライン案について説明の後、土居座長、委員から以下の意見を頂いた。(現在、IPA にて検討・コンタクトを実施中。)

- ・ JCDSC や大手のウェブ制作会社に協力を依頼すべき。後者では大手の制作会社から、関係する中小ベンダーに配布を依頼できるだろう。
- ・ 日本インタラクティブ広告協会のネット広告への出稿基準に本ガイドラインの準拠を含めてはどうか。

### 5. スケジュールについて

事務局から、資料 3-6 に基づきスケジュールについて説明を行い、次回は1月30日(月)16時-18時で開催することで合意した。